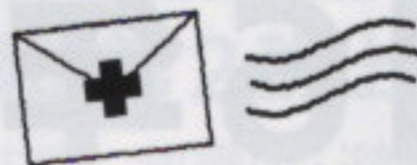


ほっと♥クロス

vol.71

2024.5.27

かなざわ日赤ニュース



金沢赤十字病院

日本赤十字社



特集

令和6年能登半島地震

当院の活動

Topics

イベント・活動報告

ほっと♥レシピ

特集

令和6年能登半島地震 当院の活動

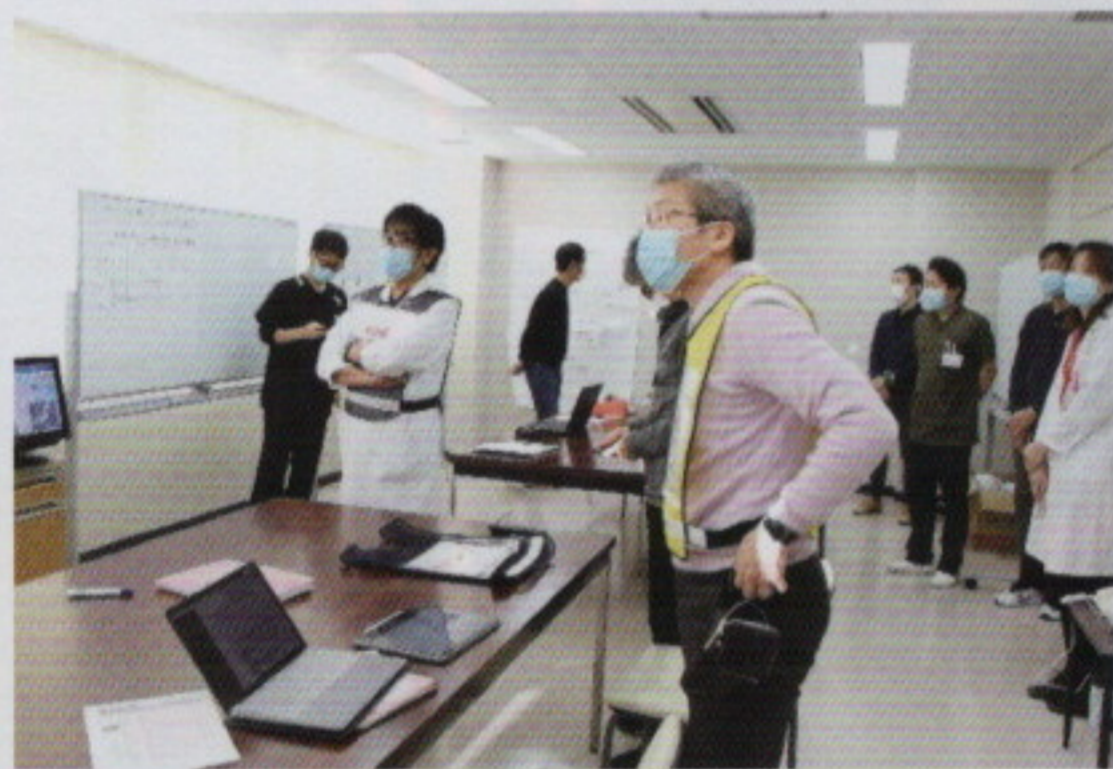
当院は、1月1日に発生した能登半島地震において、DMAT、救護班、災害医療コーディネートチーム(CoT)およびこころのケア班を派遣しました。また、石川県内他病院からの患者受入をしました。

1月1日 16:10

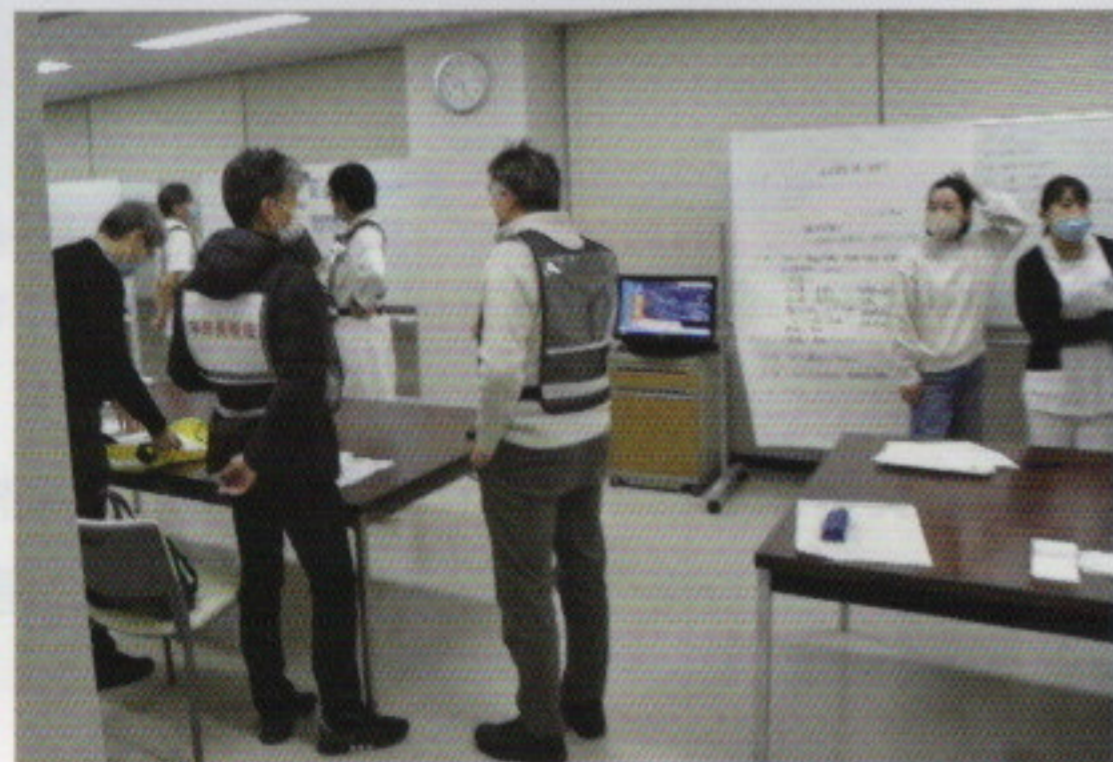
石川県能登地方で最大震度7、
マグニチュード7.6の地震発生

1月1日 17:19

災害対策本部立ち上げ



災害対策本部の様子



1月1日(~2日)

DMAT*要員出動、石川県庁にて活動

1月2日

石川県内他病院からの患者受入開始

(以降1月末までの間に約100人受入)



患者受入の様子

* DMAT：災害時の急性期（発災から48時間以内）に活動を開始できるよう訓練された医療チームです。
Disaster Medical Assistance Teamの略。

1月3日(~5日)

救護班第1班出発、珠洲市にて活動

活動内容：病院支援・患者搬送(ヘリ搬送・車両搬送)



被災地に向けて出発する救護班第1班



被災地の被害状況



活動拠点の様子

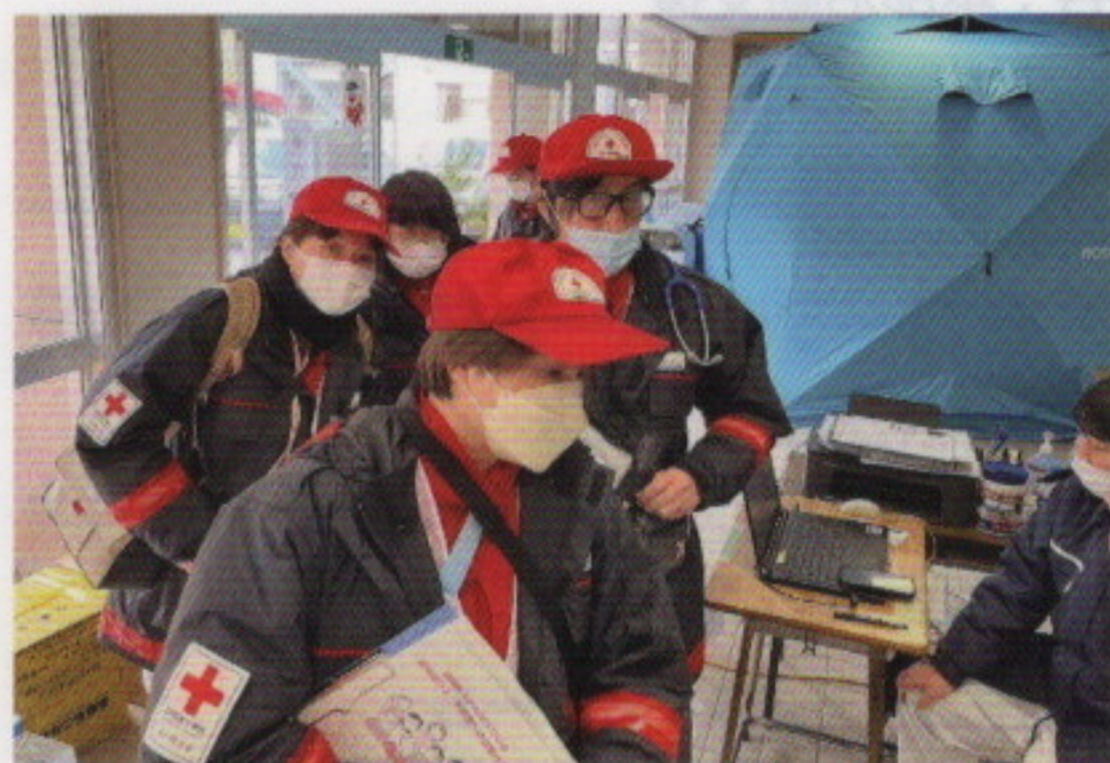


活動の様子

1月11日(~13日)

救護班第2班出発、珠洲市にて活動

活動内容：救護所・避難所巡回、状況調査(アセスメント)



活動の様子

1月15日(~17日)

救護班第3班出発、珠洲市にて活動

活動内容：救護所・避難所巡回、状況調査(アセスメント)

1月19日(~21日)

救護班第4班出発、珠洲市にて活動

活動内容：救護所・避難所巡回、状況調査(アセスメント)

1月23日(~25日)

救護班第5班出発、珠洲市にて活動

活動内容：救護所・避難所巡回、状況調査(アセスメント)

2月5日(~7日)

救護班第6班出発、珠洲市にて活動

活動内容：救護所・避難所巡回、状況調査(アセスメント)

2月29日(～3月3日)

**災害医療コーディネートチーム第1班
出発、石川県支部にて活動**

活動内容：本部活動支援

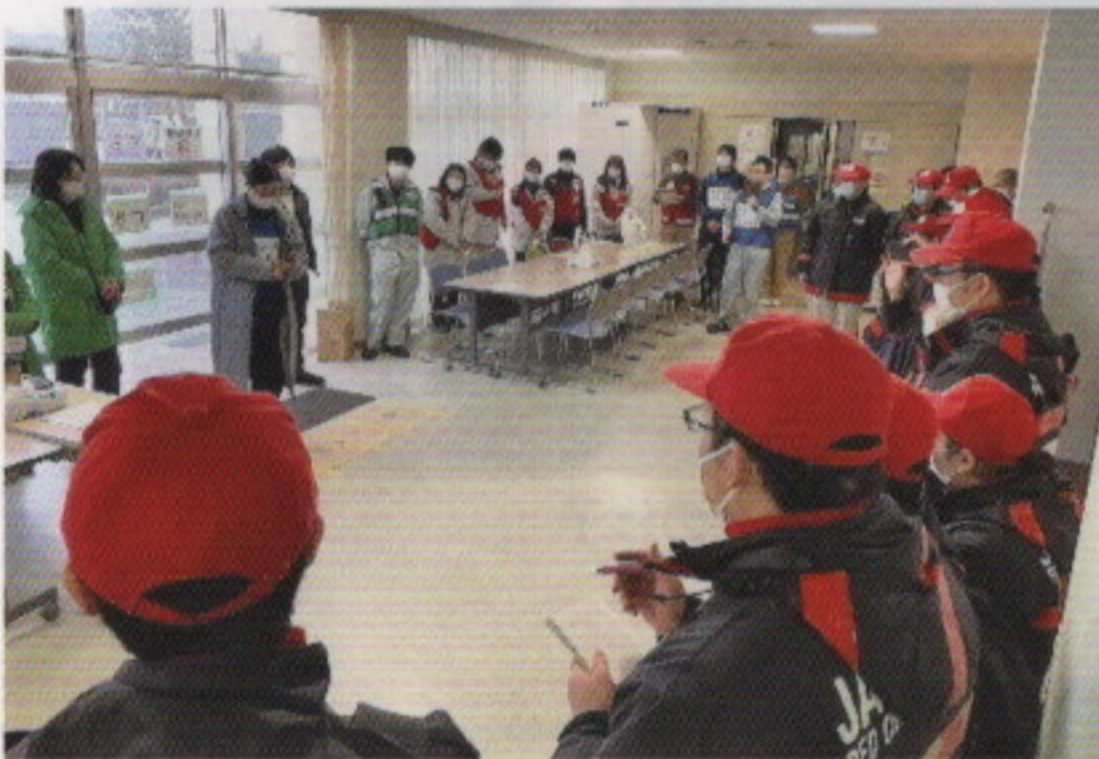
3月8日(～10日)

**災害医療コーディネートチーム第2班
出発、珠洲市にて活動**

活動内容：日赤救護活動について珠洲市保健福祉医療調整本部へ引き継ぎ

■ **災害医療コーディネートチーム**

被災地における被災状況の情報収集、医療活動に対し専門的な助言、他の医療救護機関との連携・調整を行うための、救護に関する専門的な知識を有するチームです。



活動の様子

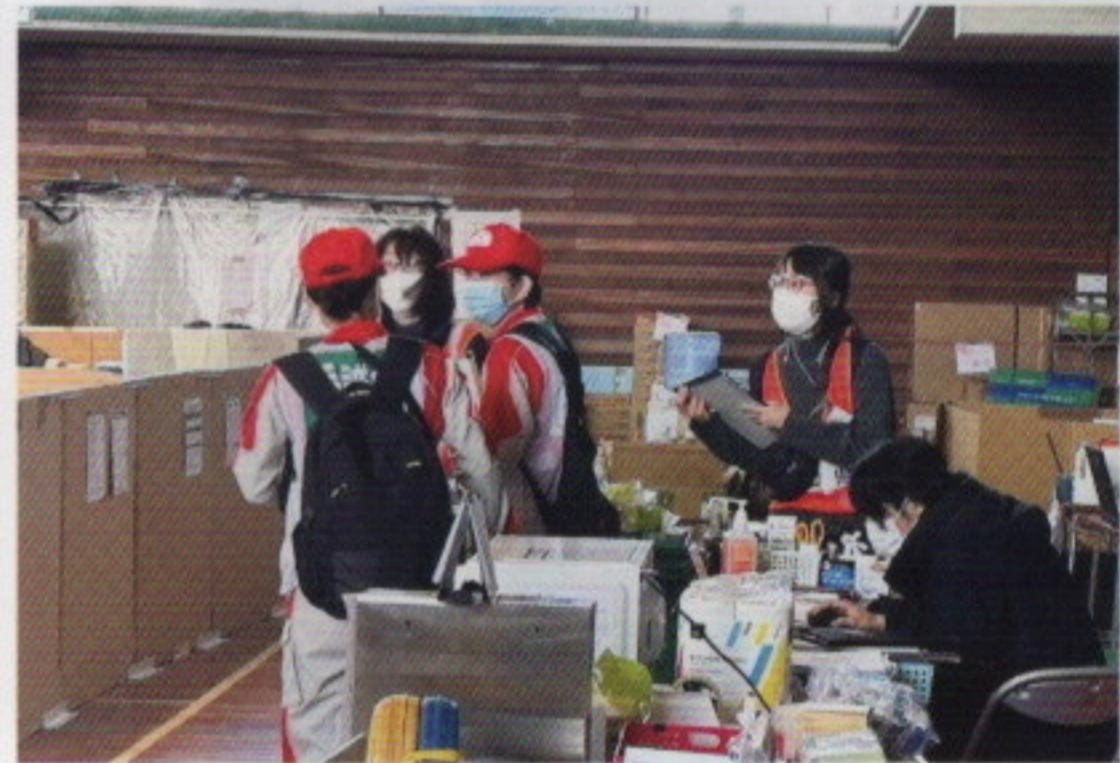
3月16日(～20日)

**こころのケア班第1班出発、
能登町にて活動**

活動内容：こころのケア

■ **こころのケア**

特別に訓練を受けたこころのケア要員が避難所や地域を巡回しながら、被災者の方々に接する中で、健康や身近な悩みなどをお聞きして、そのお力になれるように支援するとともに、ストレスやその対処などについてお話し、安心感・安全感を築く活動です。



活動の様子

千野の点検様子



千野の様子

イベント・活動報告

11月17日
11月18日

日赤第3ブロック支部合同災害救護訓練

11月17日(金)18日(土)に、愛知県支部関連施設において「日本赤十字社第3ブロック支部合同災害救護訓練」が行われ、当院から医師・看護師等から成る医療救護班が参加しました。愛知県で発生した豪雨災害により広範囲に浸水被害が発生しているという想定のもと、避難所での巡回診療とアセスメントを行いました。

今後も訓練を継続することにより、職員ひとりひとりの防災意識の向上と不測の事態への対応力を高めていきます。



12月14日 消防訓練

12月14日(木)、夜間の病棟で出火したという想定で消防訓練が行われました。

スタッフが模擬患者をひとりずつ、丁寧かつ迅速に防火扉の外まで運び出しました。万一火災が発生してもあわてずに行動が出来るよう、一人ひとり真剣に取り組みました。

訓練で明らかになった問題点に対しては、改善し今後の危機管理の充実に努めていきます。



栄養課考案!

ほっと・レシピ

和風ロコモコ



1人分 エネルギー 738kcal
たんぱく質 30.9g
脂質 28.1g 塩分: 2.3g

作り方

1. ご飯

- ① 精白米を洗米し、黒米を入れて炊きます。
※黒米大さじ1の分として水大さじ2追加してください。

2. ハンバーグ

- ① 木綿豆腐はしっかり水切りをします。
- ② れんこんは5mm角にカットします。
- ③ フライパンを火にかけサラダ油を敷いてみじん切りにした玉葱を炒め、塩こしょうをします。
火が通ったら皿やバットに広げて粗熱を取ります。
- ④ 豚挽き肉と②、③、下味用調味料を混ぜ合わせます。
- ⑤ ④に①を合わせます。
- ⑥ ⑤を四等分になるように分けて成形します。
- ⑦ ⑥をフライパンにサラダ油を敷いて、中火で両面焼き目を付けてから、弱火にして蓋をして10分ほどじっくり蒸し焼きにして火を通します。

3. ソース

- ① ゆず胡椒以外の調味料を合わせて火にかけます。
- ② 水溶き片栗粉でとろみをつけて、最後にゆず胡椒を溶かします。

4. トッピング

- ① 野菜を水洗いします。
- ② サニーレタス、リーフレタスは一口サイズ、水菜は5cm、レッドキャベツは千切りにカットします。
- ③ トマトは八等分のくし切りにし、卵は目玉焼きにします。

5. 盛付

- ① 温かいご飯を盛り付けて、ハンバーグをのせます。その上からソースをかけて、きざみのりをトッピングします。
- ② 野菜を添えて、トマト、目玉焼きをのせます。

材料(2人分)

1. ご飯

- 精白米 一合
- 黒米 大さじ1
※黒米はお好みで加えてください。

2. ハンバーグ

- 玉葱 小1/2個
- サラダ油 小さじ1/2
- 塩こしょう 少々
- れんこん 小1/2節
- 木綿豆腐 130g
- 豚挽き肉 130g
- サラダ油 小さじ1
(ハンバーグを焼くための油)

下味用調味料

- 食塩 少々
- マヨネーズ 大さじ1/2
- ごま油 小さじ1/2
- 和風顆粒だし 小さじ1
- 卵 1/2個
- 片栗粉 大さじ3

3. ソース

- 水 60g
- 白だし 小さじ1
- おろし生姜 小さじ1/2
- 砂糖 小さじ1/2
- ゆず胡椒 小さじ1/2
- 水溶き片栗粉
- 片栗粉 小さじ1/2
- 水 小さじ1

4. 添え・トッピング

- サニーレタス 2枚
- リーフレタス 2枚
- 水菜 1/4株
- レッドキャベツ 少々
- トマト 1/2個
- 卵 2個
- きざみのり 少々

ワンポイント

今回のレシピにたっぷり使われているれんこんは11月～3月が旬の根菜です。
れんこんには不溶性食物繊維が多く、便秘解消が期待できます。
れんこんのシャキシャキ食感が楽しいボリュームたっぷりのレシピです。いつもと一味違ったハンバーグをぜひ試してみてください。

！ 編集後記 !

広報委員会 片岡

日本赤十字社最初の災害救護活動は、1888(明治21)年7月15日の磐梯山の大噴火への救護員3名の現地への派遣でした。それから約136年経過し、今では全国の赤十字から災害発生時には、いち早く救護班を派遣し、救護活動に従事できる体制が整備されております。今後も被災者に寄り添った救護ができるように心懸けたいと思います。今回の地震により被害に遭われた皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

